

第三回目の協調学習アクションリサーチプロジェクト半日体験ワークショップへようこそ。

今日のテーマは、

- 人が仲間と学び合う協調的な学習活動の利点、活用の仕方を、
- 人の認知活動の原理原則に立ち戻って

考え直してみることです。

活動スケジュールは次のとおりです。

- (1) 最初に「協調的な学習活動の利点、活用の仕方」についてグループで話し合います。
- (2) 次に『高校生でもわかる認知科学』教材を使って、形(Figure)、計算(Calculation)、読み(Reading)の三つの分野ごとに用意された簡単な課題をやってみて、そこから「人の認知活動の原理原則」をまとめます。
- (3) 最後にもう一度話し合って「人が仲間と学び合う協調的な学習活動の利点、活用の仕方」を標語(スローガン)にまとめてポスター・セッションをやりま

す。ジグソー活動がどんなものかについては初めに簡単に説明します。

<一段階目のジグソー活動>

『高校生でもわかる認知科学』には三つの分野に4つずつ課題があります。そこで、

- 一課題を2, 3人ずつで担当して
- 各課題から一人ずつ分野ごとに集まってわかったことを交換し
- 「形」、「計算」、「読み」分野ごとに「人の認知活動の原理原則」をまとめます。

<二段階目のジグソー活動>

「形」、「計算」、「読み」それぞれの分野から一人ずつ3人集まってグループを作り、「人の認知活動の原理原則に立ち戻」った上でもう一度「人が仲間と学び合う協調的な学習活動の利点、活用の仕方」をまとめます。具体的には

- 分野で分かったことを交換して、
- 全部の知見を統合して「人の認知活動の原理原則に立ち戻」り
- 「人が仲間と学び合う協調的な学習活動の利点、活用の仕方」をまとめます。

<今日のプロジェクト活動>

2回のジグソー活動を通して見えてきたことを他の人にわかりやすく伝えるために、話し合いや協調活動を授業や職場で活用したくなるような

☆☆☆ 協調活用スローガン ☆☆☆

を作ってください。今日の最後には、このスローガンのポスター・セッションをやりま

氏名 _____

略称で結構です。記録を取らせていただきますのでご記入下さい。

最初に、ウォーム・アップです。

1. 協調的な活動（複数の人がいっしょに考えたり、問題を解いたりする活動）は、授業や職場でどんな役割を果たすと思いますか？あなたの考えに近い方に○をつけて下さい。

- () 話し合っているうちに、参加している人の考えが一つにまとまってくる
() 話し合っているうちに、参加している人それぞれの考えがはっきりしてくる
() 他の考え： _____

2. 1でその答えを選んだ理由を書いてください。

3. 周りの方2, 3人でグループを作り、それぞれ選んだ答えと理由を交換してください。
以下の余白は、話し合い中のメモを取るのに使ってください。

4. グループで話し合った結果、2. に付け加えたいこと、書き直したいことがありましたら書いてください。

2009.06.28.

氏名 _____

担当する分野 () 図 Figure ; () 計算 Calculation ; () 読み Reading

担当する課題 : _____

担当した課題 メモ

担当した課題からわかることを他人に伝える時、大事にしたいポイント

2009.06.28.

氏名 _____

ジグソーする分野 () 図 Figure ; () 計算 Calculation ; () 読み Reading

話してもらった課題 : _____

話してもらった課題 : _____

話してもらった課題 : _____

2009.06.28.

氏名 _____

統合する分野 () 図 Figure ; () 計算 Calculation ; () 読み Reading

分野での実験結果からわかる「人の認知活動の原理原則」

人の認知活動がこういう原理原則に基づいて行われているのだとすると、

- 1) 学校の授業や学校以外の学習の場では、どんなことに気を配ると良いでしょうか
- 2) 二人以上の人がいっしょに考えたり問題を解いたりする協調活動は、学習の場にどんな風に取り入れたら良いでしょうか?

氏名 _____

一休みアンケート（二回目のジグソー活動に入る前に書いてください）。

一回目のジグソー活動について伺います。

（1）課題の意味は、わかりやすかったでしょうか？当てはまるところに○を付けて下さい。

とても 難しかった	かなり 難しかった	少し 難しかった	どちらでもない	少し 易しかった	かなり 易しかった	とても 易しかった	

課題についてのコメントをどうぞ。他の人から聞いた課題でも結構です。

（2）課題についてのジグソー活動で話し合ったことのうち、あなた自身がおもしろかったのはどんなことですか？

（3）グループで話し合ったことのうち、中心的な話題はなんでしたか？

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム
協調学習アクションリサーチプロジェクト

半日体験ワークショップ 第三回

2009.06.28.

氏名 _____

分野統合ジグソー活動（二回目のジグソー） 聞き取りメモ用紙

説明してもらった分野 _____ 話してくれた人 _____

説明してもらった分野 _____ 話してくれた人 _____

2009.06.28.

氏名 _____

今日のプロジェクト・テーマ

- 人が仲間と学び合う協調的な学習活動の利点、活用の仕方を、
- 人の認知活動の原理原則に立ち戻って

考え直す準備ができました。分野間のジグソー結果をまとめて、学習における協調的な活動の利点（あるいは難点）、活用の仕方（やると良いこと、やらない方が良さそうなこと）について話し合ってください。

<ジグソー・グループでの話し合い メモ>

2009.06.28. 氏名 _____

今日の2回のジグソー活動を通して見えてきたことを他の人にわかりやすく伝えるために、
話し合いや協調活動を授業や職場で活用したくなるような

☆☆☆ 協調活用スローガン ☆☆☆

を作って、ポスターにしてください。全員でポスター・セッションをします。

*** ポスターに書くポイント：スローガンと、その根拠、活用案など**

2009.06.28.

氏名 _____

ポスター・セッション 聞き取りメモ コメントなど

ポスター番号 コメント

Vertical line for notes

氏名 _____

以下の問いにお答え下さい。

(1) 今日やってみて、協調的な活動は学習場面でどんな役割を果たせそうか、気付かれたことを書いてください。

(2) 協調的な活動は、授業の中でどんな役割を果たすと思いますか？あなたの考えに近い方に○をつけて下さい。

() 話し合っているうちに、参加している人の考えが一つにまとまってくる

() 話し合っているうちに、参加している人それぞれの考えがはっきりしてくる

() 他の考え： _____

(3) 2の答えを選んだ理由を書いてください。

(4) 今日の活動を通して、授業や職場でこれまでは取り入れていなかった場面でも協調活動が使えるかもしれないなど、新しく気付かれたことがあったら教えて下さい。

(5) ワークショップで気付かれたこと、ご批判、またこれからのワークショップで取り上げてほしいテーマなど、ご意見を聞かせて下さい。

ご参加、ありがとうございました。